

平成29年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年9月26日

 上場会社名
 株式会社 あさひ
 上場取引所

 コード番号
 3333
 URL http://www.cb-asahi.jp/

代表 者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)下田 佳史

問合せ先責任者 (役職名)取締役経理部長 (氏名)古賀 俊勝 (TEL)06(6923)7900

四半期報告書提出予定日 平成28年10月3日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有(アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年2月期第2四半期の業績(平成28年2月21日~平成28年8月20日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		売上高 営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年2月期第2四半期	29, 885	6. 3	3, 389	2. 3	3, 460	2. 9	2, 252	4. 7
28年2月期第2四半期	28, 113	7. 1	3, 313	17. 5	3, 363	18. 0	2, 150	22. 1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年2月期第2四半期	86. 11	<u> </u>
28年2月期第2四半期	82. 21	_

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率		
	百万円	百万円	%		
29年2月期第2四半期	33, 583	22, 111	65. 8		
28年2月期	32, 795	20, 433	62. 3		

(参考) 自己資本 29年2月期第2四半期22,111百万円 28年2月期20,433百万円

2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭			
28年2月期	_	0.00	_	14. 00	14. 00			
29年2月期	_	0.00						
29年2月期(予想)			_	14. 00	14. 00			

⁽注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年2月期の業績予想(平成28年2月21日~平成29年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	i	営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	51, 795	7. 0	3, 464	7. 1	3, 620	7. 1	2, 102	6.8	80.	. 38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更: 有② ①以外の会計方針の変更: 無③ 会計上の見積りの変更: 無④ 修正再表示: 無

(3)発行済株式数(普通株式)

1	期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年2月期2Q	26, 240, 800株	28年2月期	26, 240, 800株
2	期末自己株式数	29年2月期2Q	82, 750株	28年2月期	82,750株
3	期中平均株式数(四半期累計)	29年2月期2Q	26, 158, 050株	28年2月期2Q	26, 158, 050株

(注) 自己株式数には、役員報酬BIP信託が所有する当社株式82,400株を含めております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により予想値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	報	2
(1)経営成績に関する説明		2
(2) 財政状態に関する説明		2
(3) 業績予想などの将来予測情報	こ関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関す	る事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有	の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見	漬りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報		4
3. 四半期財務諸表		5
(1) 四半期貸借対照表		5
(2) 四半期損益計算書		7
第2四半期累計期間		7
(3) 四半期キャッシュ・フロー計	算書	8
(4) 四半期財務諸表に関する注記	事項	10
(継続企業の前提に関する注記)		10
(株主資本の金額に著しい変動)	があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)		10
4. 補足情報		11
(1) 仕入実績		11
(2) 販売実績		11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府および日本銀行の継続的な経済対策や金融政策を背景に、景気は緩やかな回復基調となりましたが、個人消費は、消費マインドに足踏みが見られるなど伸び悩み続けました。また、中国をはじめとしたアジア新興国の景気減速や、英国のEU離脱問題に伴う世界経済への影響も懸念されるなど、先行きは世界経済も不透明な状況で推移いたしました。

自転車業界におきましては、一般用自転車の販売台数の減少傾向は依然として続いているものの、スポーツ用自転車や電動アシスト自転車などの、高付加価値商品の販売は引き続き好調に推移しており、専門店への期待は高まりをみせております。

このような状況のもと、当社におきましては、"あさひVISION2020-NEXT STAGE-"の実現に向けて、以下の点に取り組んでまいりました。

(1)「人間力」

第1四半期累計期間では、出張修理引取り・お届けサービス"サイクルポーター"及びあさひオリジナル自転車保険"サイクルパートナー"の取り扱いを開始いたしました。第2四半期累計期間では、POSシステムを刷新して、全店に導入し、店内事務の効率化を図り、お客様と接する時間の拡大を実施しました。また小型端末を導入することで購入手続きを簡素化し、お客様へより最適な提案を実施することが可能となりました。

(2)「商品力」

第1四半期累計期間にPB(プライベートブランド)商品 "88サイクル"を開発、発売いたしました。

第2四半期会計期間では、あさひオリジナルサイクルウェアを開発、発売、関連するグローブやヘルメットなどスポーツサイクルを楽しむ際におすすめのパーツを導入いたしました。また、カナダの有名ブランド "ルイガノ"と共同開発した電動アシスト自転車2車種の先行予約を開始いたしました。この商品は、スポーティなデザイン性に加え、日本製電動ユニット搭載による快適な乗り心地を実現しております。

(3)「店舗力」

第1四半期累計期間では、7店舗を新規出店いたしました。

第2四半期会計期間では、8店舗を新規出店いたしました。これにより、第2四半期累計期間は、東北地域へ1店舗、関東地域へ6店舗、中部地域へ2店舗、近畿地域へ3店舗、九州地域に3店舗の計15店舗の新規出店をいたしました。

この結果、第2四半期会計期間末の店舗数は、直営店408店舗、FC店25店舗のあわせて433店舗となりました。なお、当事業年度の新規出店は、24店舗(うちフランチャイズ店4店舗)を計画しております。また、スポーツサイクルを拡充するため4店舗を改装し、スポーツスペシャリティストアは、計14店舗となりました。さらに、厚木店(神奈川県厚木市)に"サイクルベースあさひ厚木電動アシスト館"を併設し、電動アシスト館は、計4店舗となりました。

これらの結果、当第2四半期累計期間における売上高は29,885百万円(前年同四半期比6.3%増)となりました。利益面では、営業利益は3,389百万円(前年同四半期比2.3%増)、経常利益は3,460百万円(前年同四半期比2.9%増)、四半期純利益は2,252百万円(前年同四半期比4.7%増)となりました。

なお、当社は自転車小売事業の単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比較して788百万円増加し、33,583百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して534百万円増加し、13,981百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加2,026百万円、売掛金の増加348百万円、商品の減少1,222百万円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比較して254百万円増加し、19,601百万円となりました。これは主に、新規出店等に伴う差入保証金の増加135百万円、建設仮勘定の増加117百万円等によるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債の残高は、前事業年度末と比較して889百万円減少し、11,472百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比較して892百万円減少し、8,865百万円となりました。これは主に、短期借入金の減少1,500百万円、買掛金の減少791百万円、未払法人税の増加793百万円、未払消費税の増加264百万円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比較して3百万円増加し、2,606百万円となりました。これは主に、資産除去債務の増加19百万円等によるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末と比較して1,677百万円増加し、22,111百万円となりました。これは主に、当第2四半期純利益による増加2,252百万円、剰余金の配当による減少367百万円等によるものであります。

①キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末と比較して2,035百万円増加し、3,393百万円(前年同四半期比6.1%増)となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は5,131百万円(前年同四半期比3.9%減)となりました。主な増加要因は、税引前四半期純利益3,446百万円、たな卸資産の減少額2,024百万円、減価償却費637百万円等によるものであります。また、主な減少要因は、仕入債務の減少額775百万円、法人税等の支払額576百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,179百万円(前年同四半期比15.5%減)となりました。これは主に、新規出店に係る有形固定資産等の取得による支出871百万円、差入保証金の差入による支出237百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,916百万円(前年同四半期比40.5%増)となりました。これは主に、短期借入金の減少額1,500百万円、配当金の支払額366百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月期の業績予想については、平成28年4月4日付「平成28年2月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて発表いたしました通期の予想数値に変更はございません。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

当社は、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(3) 追加情報

「所得税法等の一部を改正する法律」(平成28年法律第15号)及び「地方税法等の一部を改正する等の法律」 (平成28年法律第13号)が平成28年3月31日に公布され、平成28年4月1日以降に開始する事業年度から法人税率 等が変更されることとなりました。

これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は、平成29年2月21日から平成31年2月20日までに解消が見込まれる一時差異については従来の32.0%から30.6%に、平成31年2月21日以降に開始する事業年度に解消が見込まれる一時差異については従来の32.0%から30.4%に変更されております。

この税率変更により、繰延税金負債の金額(繰延税金資産の金額を控除した金額)が13,718千円減少し、当第2四半期累計期間の法人税等調整額(貸方)が13,718千円増加しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成28年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成28年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 487, 652	3, 513, 983
売掛金	1, 156, 458	1, 505, 107
商品	8, 417, 484	7, 194, 784
未着商品	1, 176, 257	387, 704
貯蔵品	157, 156	143, 565
その他	1, 055, 164	1, 238, 903
貸倒引当金	△2, 311	△2, 049
流動資産合計	13, 447, 861	13, 981, 999
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	9, 040, 550	9, 027, 366
土地	2, 859, 085	2, 859, 085
その他(純額)	666, 623	910, 331
有形固定資産合計	12, 566, 259	12, 796, 782
無形固定資産	373, 052	318, 941
投資その他の資産		
差入保証金	3, 900, 361	4, 035, 722
建設協力金	1, 709, 871	1, 647, 445
その他	845, 369	848, 454
貸倒引当金	△47, 524	$\triangle 45,764$
投資その他の資産合計	6, 408, 078	6, 485, 858
固定資産合計	19, 347, 390	19, 601, 583
資産合計	32, 795, 252	33, 583, 583

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成28年2月20日)	当第2四半期会計期間 (平成28年8月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3, 115, 299	2, 323, 580
短期借入金	1, 500, 000	_
1年内返済予定の長期借入金	1, 066, 684	1, 016, 686
未払法人税等	611, 837	1, 405, 090
賞与引当金	609, 310	660, 829
株主優待引当金	30, 055	30, 609
その他	2, 825, 254	3, 428, 998
流動負債合計	9, 758, 441	8, 865, 793
固定負債		
長期借入金	1, 500, 000	1, 500, 000
株式報酬引当金	44,000	56, 000
商品保証引当金	75, 592	79, 022
資産除去債務	313, 240	332, 390
その他	670, 436	639, 196
固定負債合計	2, 603, 269	2, 606, 608
負債合計	12, 361, 710	11, 472, 402
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 061, 356	2, 061, 356
資本剰余金	2, 165, 171	2, 165, 171
利益剰余金	16, 559, 871	18, 444, 877
自己株式	△120, 387	△120, 387
株主資本合計	20, 666, 011	22, 551, 018
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△232, 469	△439, 837
評価・換算差額等合計	△232, 469	△439, 837
純資産合計	20, 433, 541	22, 111, 181
負債純資産合計	32, 795, 252	33, 583, 583

(2) 四半期損益計算書第2四半期累計期間

		(単位:千円)
	前第2四半期累計期間 (自 平成27年2月21日 至 平成27年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年2月21日 至 平成28年8月20日)
売上高	28, 113, 217	29, 885, 621
売上原価	14, 241, 694	15, 228, 539
売上総利益	13, 871, 522	14, 657, 082
販売費及び一般管理費	10, 557, 932	11, 267, 925
営業利益	3, 313, 590	3, 389, 157
営業外収益		
受取利息	25, 328	26, 554
為替差益	_	5, 304
受取家賃	26, 298	40, 082
受取補償金	21, 191	3, 970
その他	12, 387	27, 152
営業外収益合計	85, 206	103, 063
営業外費用		
支払利息	4, 870	3, 602
為替差損	6, 050	_
不動産賃貸原価	17, 334	25, 277
その他	6, 592	3, 234
営業外費用合計	34, 848	32, 114
経常利益	3, 363, 948	3, 460, 106
特別利益		
受取補償金	93, 446	_
特別利益合計	93, 446	_
特別損失		
固定資産除売却損	3, 568	2, 136
減損損失	10, 927	_
災害による損失	17, 859	11, 092
店舗閉鎖損失	6, 900	_
特別損失合計	39, 256	13, 228
税引前四半期純利益	3, 418, 138	3, 446, 877
法人税、住民税及び事業税	1, 132, 000	1, 322, 000
法人税等調整額	135, 716	△127, 494
法人税等合計	1, 267, 716	1, 194, 505
四半期純利益	2, 150, 422	2, 252, 372

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	Viete o movie ling movie ling and	(単位:千円)
	前第2四半期累計期間 (自 平成27年2月21日 至 平成27年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年2月21日 至 平成28年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	3, 418, 138	3, 446, 877
減価償却費	591, 476	637, 263
減損損失	10, 927	_
長期前払費用償却額	5, 377	4, 205
建設協力金の家賃相殺額	124, 096	135, 579
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1, 582	△2, 022
賞与引当金の増減額 (△は減少)	79, 395	51, 518
株主優待引当金の増減額(△は減少)	11, 057	554
商品保証引当金の増減額(△は減少)	_	3, 430
株式報酬引当金の増減額(△は減少)	12,000	12,000
受取利息及び受取配当金	△25, 328	$\triangle 26,554$
支払利息	4,870	3, 602
受取補償金	△93 , 446	$\triangle 3,970$
固定資産除売却損益 (△は益)	3, 568	2, 136
災害損失	17, 859	11, 092
店舗閉鎖損失	6, 900	_
売上債権の増減額 (△は増加)	△431 , 444	△348, 649
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1, 026, 785	2, 024, 843
未収入金の増減額 (△は増加)	△7, 577	△10, 760
仕入債務の増減額 (△は減少)	264, 298	△775, 897
未払消費税等の増減額(△は減少)	259, 303	264, 143
未払金の増減額(△は減少)	△53, 207	△24, 403
未払費用の増減額(△は減少)	279, 225	273, 378
その他	56, 676	38, 941
小計	5, 559, 371	5, 717, 311
利息及び配当金の受取額	174	75
利息の支払額	△5, 399	△3,840
災害損失の支払額	△10, 789	△9, 325
補償金の受取額	70, 684	3, 970
法人税等の支払額	△276, 161	△576, 654
営業活動によるキャッシュ・フロー	5, 337, 880	5, 131, 537

		(単位:千円)
	前第2四半期累計期間 (自 平成27年2月21日 至 平成27年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自 平成28年2月21日 至 平成28年8月20日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1, 043, 684	△871, 140
無形固定資産の取得による支出	△54, 225	$\triangle 125,556$
貸付けによる支出	△1, 080	△1, 960
貸付金の回収による収入	857	1,674
長期前払費用の取得による支出	△1, 421	△2, 750
資産除去債務の履行による支出	△2, 743	_
差入保証金の差入による支出	△310, 066	△237, 098
差入保証金の回収による収入	31, 403	47, 759
建設協力金の支払による支出	△15, 000	
定期預金の払戻による収入	<u> </u>	9, 000
その他	_	958
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1, 395, 960	$\triangle 1, 179, 112$
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1, 000, 000	△1, 500, 000
長期借入金の返済による支出	△49, 998	△49, 998
配当金の支払額	△314, 771	△366, 838
財務活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 1,364,769$	△1, 916, 836
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2, 577, 150	2, 035, 588
現金及び現金同等物の期首残高	620, 231	1, 357, 851
現金及び現金同等物の四半期末残高	3, 197, 382	3, 393, 440

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、自転車小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 仕入実績

当第2四半期累計期間の仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期累計期間 (自 平成28年2月21日 至 平成28年8月20日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
自転車	11, 394, 718	104. 0
パーツ・アクセサリー	2, 124, 593	101. 5
その他	506, 072	106. 5
合計	14, 025, 383	103. 7

⁽注)上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第2四半期累計期間 (自 平成28年2月21日 至 平成28年8月20日)	
	金額(千円)	前年同四半期比(%)
自転車	21, 658, 566	107. 7
パーツ・アクセサリー	5, 033, 095	104. 9
ロイヤリティ	107, 021	107. 9
その他	3, 086, 938	99. 6
合計	29, 885, 621	106. 3

⁽注) 1 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

² 総販売実績に対する販売割合で10%以上の相手先はありません。